

島根県作業療法士会 令和5年度 第6回理事会 議事録

日時：令和6年3月23日（土） 13：30～17：00

場所：WEB会議

出席者：小林、森脇、篠崎、陶山、秋吉、石川、石田、岩根、岩本、奥野、佐藤千、佐藤佑、田中、
立川、福代、古田、堀江、村上、吉岡、角 以上20名

委任状：稲垣、岸、原田、 以上3名

1.会長挨拶

事業の振り返りを行い、次期の計画を予定し次年度を迎えられるように。

2.報告事項

●推進局 広報部

：ホームページアクセス数について(1.2月分)

●副会長

：よんばち委員会参加について 士会として人材不足が課題。育成しても増えない、人材バンクがあるが登録がない、周知広報不足など、作業療法が求められるのは増える一方で担い手が増えない現実がある。

●教育局 学術部

：アンケート実施の経過報告

●事務局 福利部

：養成校卒業生対象士会説明会について 職能団体として一緒に取り組めるよう話が出来ると良い。次年度以降は対面開催も検討していく。

●第18回島根県作業療法学会

：開催要項の報告。データ保存については HP 上にライブラリーとして集約した方が良い。学会誌はハイブリッドが良い。(印刷/データ) 学会誌の送付先は理事から意見集約して検討。

●第8回士会養成校連絡協議会

：実習指導者講習会について 年1回、定員60名、オンライン開催。受講者が減少すれば世話人数を調整。2024年度も3月で調整。

●事務局 庶務部

：今年度の入退会者について 強制退会者があれば現在人数よりも増加の可能性あり。次回より毎回報告予定。

3.復命書

●会長

：一般社団法人山口県作業療法士会設立40周年記念式典・記念講演会参加報告
10年後の島根県士会50周年に向けて参考にしていく。

4.企画事項

●事務局長

：県士会と協会の役員意見交換会について 5/16（木）19：00～で調整、事前打ち合わせ要。

●事務局長

：研修会における参加費等基準について（内規）中国地区5県での取り決め事項については再度内容を確認する必要あり。

●専門部

：専門部マルシェに関する交通費の支給については部内での予算調整。

●生涯教育部

：2024 ツナガル研修会開催について 臨床実習指導者講習会の実践研修として具体的な研修内容や実践している病院での取り組み、7/12（金）予定

●福利部

：県士会交流会 総会前日 6/1（土）予定。助成対象は理事除く（内規）。内容は対面で交流が深められるようなものを企画していく。 →承認

5. 協議事項

●教育局 学術部

：学術誌の巻頭言について タイトル、スケジュール、内容確認

●教育局 学術部

→承認

：優秀演題 選考規定 内規について 理事に加えて、監事、島根県作業療法士会学術部員、島根県作業療法学会の学会長が指名する者(運営委員)とする。

●教育局 学術部

→承認

：学術誌の印刷会社および印刷部数 各見積結果より印刷する場合はよつばに依頼

●会長

→承認

：島根県作業療法士会 2024 年度（令和 6 年度）重点活動項目について 40 周年を迎えた当会が課題とする士会活動の活性化と 50 周年までを迎えるまでの 10 年間で取り組むべき課題について明確化したい。

●会長

→承認

：倫理案件に関する案件について 3 月 6 日付で提出された退会届については一旦保留とし、協会の倫理委員会による倫理審査会の判断を仰ぎ対応を協議する。

●事務局長

→承認

：研修会システム manaable について 当該部門で試行した。システムの導入費用が高額であること、現在協会員＝士会員に向けて動いている中で、システムも協会と一本化となる可能性があるため、今回は見送りとする。

●事務局長

→承認

：しまねりハビリテーションネットワークより「拠出金」「組織運営支援金」提案について「拠出金」は 300 円とする（他県士会と同一金額）。「組織運営拠出金」は複雑化する可能性が考えられる等の理由より不承諾とする。返答としては士会としてのコメントを付記する。

今後、県士会員に拠出する意義を伝えていく等、県士会レベルで活動を周知していく必要がある。

●事務局長

→承認

：交通費費用弁償について 現在は片道計算であったが、次回より往復計算。交通費の変更に伴い申請様式も変更。規約変更となるため開始時期は総会での承認を得た後の予定。計算方法の定義、改編の可能性も付記する。

6. 監事より

●村上監事：参加する中で、県士会活動等について受け取る側が受取れていない状況にあると感じた。出来ることは何だろうか引き続き考えながら参加していく。

●吉岡監事：コロナ禍以降での顔の見える会に参加し楽しい一年だった。総会前日の交流会も大いに盛り上がると良い。次年度も進めていきましょう。

7. 会長より

危機感を感じる 1 年だった。OT の良さを発信していくのは自分たちである。

=====
次回 令和 5 年度（2023）第 7 回理事会

日時：令和 6 年 4 月 13 日（土）13：30～16：30

場所：WEB 会議

内容：各種協議事項
=====